

福 祉 科

科 目 名	単 位 数	学 年	学 科
介護福祉基礎	2 単位	2 年(選択)	普通科・農業機械科

教 科 書	介護福祉基礎（実教出版）	副 教 材	なし
-------	--------------	-------	----

科目的目標	1 介護を必要とする人の尊厳の保持や自立支援など、介護の役割を理解する。 2 介護に関する基礎的な知識と技術を習得する。 3 介護を適切に行う能力と態度を身に付ける。
-------	---

☆ 年間指導計画と学習のポイント ☆

	学 習 項 目	単元の評価の観点	
		①知識・技能	②思考・判断・表現
1 学期	1 介護とは (1) 介護の原点・考え方 (2) 介護の現状、介護の目的 (3) 介護の原則、介護の役割	・介護について意義役割、尊厳を支える介護について具体的な事例を通して介護についての考え方を理解している。	・介護の基本的特性について考察し、実習している。
2 学期	3 介護従事者の倫理 (1) 職業倫理の重要性 (2) 介護従事者が持つべき職業倫理 (3) 介護従事者に求められる資質	・介護従事者の職業倫理、基本的人権、プライバシー保護について基本的な知識を身に付けている。	・介護従事者の倫理について考察し、実習している。
3 学期	5 自立生活の考え方 (1) 自立生活と自立支援 (2) 自立生活支援の目標及び方法	・生活の自立と自立支援、目的、方法について理解している。	・自立生活の考え方について考察し実習している。

1 介護福祉の特徴や役割を知り、介護される立場の尊厳について理解しましょう。
2 介護福祉の基本的な動作原理や用語を知りましょう。
3 介護福祉器具の安全な取り扱い方法を身に付けましょう。

番号	評価の観点	評価規準
①	知識・技能	介護に必要な知識や意義、役割について体系的・系統的に理解していると共に、関連する介護技術を見に付けている。
②	思考・判断・表現	介護に関する諸問題を発見し、介護者としての倫理観を踏まえて、合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。
③	主体的に学習に取り組む態度	よりよい介護を目指して自ら学び、福祉社会の創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けていく。
定期 考査	1 学期中間・期末 2 学期中間・期末 学年末	(計 5 回)
評 価 方 法 (観点番号)	以下を総合的に評価する。 ① 知識・技能 (定期考查、ファイル・ノートの提出) ② 思考・判断・表現 (実習態度、定期考查、レポートの提出)	

③ 主体的に学習に取り組む態度（実習態度、グループワーク）